



国産材を原料としたセルロースナノファイバーの 製造実証ベンチプラントを公開

概要

国立研究開発法人森林総合研究所（理事長：沢田治雄）は、国産材を原料とするチップをアルカリ蒸解によりパルプ化した後、酵素と汎用の湿式粉碎機によりナノ化して、セルロースナノファイバーを一貫工程で製造する技術を開発しました。この度、その製造実証プラントが竣工しました。本ベンチプラントの公開とセルロースナノファイバーに関する講演会を開催しますので、皆様のご参加をお待ちしております。

この製造技術は、中山間地域に広がるスギやヒノキ等の利用について、低環境負荷型で小規模な施設でのセルロースナノファイバー製造とこれを用いた新素材開発等により地域の木質資源の新規利用開発を目指すものであり、林業の活性化や新産業の創出につながることを期待されます。

予算：林野庁「木材需要拡大緊急対策事業」

研究課題名：セルロースナノファイバー製造技術実証事業

設備公開及び講演会日時、場所

日時 平成28年1月20日（水）13:30～16:30

（13時から2階大会議室前で受付開始。見学会は13時30分から。早めにお集まりください。）

場所 国立研究開発法人 森林総合研究所（茨城県つくば市松の里1） 大会議室及び実験棟

主な内容

施設見学会 13:30～ セルロースナノファイバー製造実証事業及びプラントの概要説明
実証プラント見学会

講演会 15:00～

「国産材スギの効率的な利活用」	秋田県立大学教授	高田克彦 氏
「ナノセルロースの利用開発」	東京大学大学院教授	磯貝 明 氏

対象

- ・ 研究機関、民間企業、報道機関、など

申込

- ・ 参加を希望される方は、平成28年1月15日（金）17時までに下記メールアドレスまでお申し込み下さい。

宛先：(研)森林総合研究所 CNF施設見学会
e-mail：nanofiber@ffpri.affrc.go.jp

問い合わせ先

研究推進責任者：研究コーディネータ 木口実
研究担当者：きのこ・微生物研究領域 主任研究員 林徳子
広報担当者：広報普及科長 宮本基枝 TEL：029-829-8135

アクセス

常磐線「牛久」駅からタクシーで約10分
または同駅西口・4番乗り場から関東鉄道
バス「谷田部車庫」または「つくばセン
ター」「筑波大学病院」のいずれかの路
線に乗車、「森林総合研究所」で下車。

会場の都合上、参加をご希望の方は事
前にお申し込み下さいますようお願い
致します。

お申し込みは下記にご記入の上、

1月15日（金）17時まで下記メールアドレスに

ご氏名、ご所属先、メールアドレスを明記してお送り下さい。

なお、参加は1機関2名様までとさせていただきます。

また、定員を超える場合はお断りすることがございますのでご了承下さい。



会場内の駐車場に限りがございますので、できるだけ公共交通機関でお越し願います。

宛先：(研)森林総合研究所 C N F 施設見学会

申込メールアドレス：nanofiber@ffpri.affrc.go.jp

件名：施設見学会参加

ご氏名：

ご所属先：

メールアドレス：

申込期限：平成28年1月15日（金） 17:00